



学びを止めない

校長 田邊 雅也

デルタ株の新規感染者数が急増しており、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えています。子供は感染しにくいと考えられておりましたが、全国はもちろん、県内でも子供たちの感染が相次いで確認されていることに強い危機感を覚えているところです。

大変厳しい状況の中で新しい学期を迎えることになりましたが、本校は、保護者の皆様のご協力もあり、オンライン授業を行える環境が整っています。9月6日から、朝霞市全体で、1教室およそ20人程度で3密を回避し、教室での授業と自宅でのオンライン授業を組み合わせたハイブリッド型オンライン学習による分散登校が決められました。感染予防をさらに徹底させ、**学びを止めない**という朝霞市の基本方針です。

差し当たり、緊急事態宣言期間中（9/12まで）の行事の実施は、急遽、変更した行事もありますが、現在のところ、体育授業参観（運動会）は延期させていただきます。10月以降の林間学校、校外学習は可能な限り実施を予定しています。子供たちの心情を踏まえ、保護者の皆様の十分な理解を得た上で、延期又は中止を含めて検討してまいります。

テック

「六小TECH」で「生きて働く力」の育成を

6月号の巻頭言「テクノロジーのTECHときもちのTECH」で書いた通り、「T」「E」「C」「H」の頭文字から、子供たちに「学びに向かう力」を育んできました。1学期は、TRY and Error、まさに「T」と「E」の連続でした。

夏休みは、「個別最適（こべつさいてき）な学び」として、多様な一人一人の子供が、自分の適性に合わせ、個性を伸ばし、iPadを文房具として活用しながら「学びに向かう力」をさらに身に付けた子も多かったと思います。

テクノロジーのTECH Technology・科学技術・工業技術	
気持ちのTECH	
まずは「自分から」	
T ... Try (Trial)	試す
E ... Error	失敗する
C ... Change	改善する
H ... Happy (Happiness)	楽しい

学校だより6月号より

2学期は、iPadをさらに活用しながら「生きて働く力」を身に付ける時です。「C」と「H」に入ります。「C」はChange（改善）に加え、Challenge（挑戦）でもあり、Chance（好機）です。思うようにできたら、「H」Happy（楽しい、うれしい）になります。オンラインでの学びは、iPadを優れた文房具として使いこなすことで、これまでの「学びに向かう力」を将来にわたる「生きて働く力」にできる絶好の機会です。

私たち大人にとっても同様です。近年は、テクノロジーの進化が激しく、急速な流れに適応していくのは正直大変です。通信環境を整え、サポートする保護者にとっても、オンラインで学びを組み立てる教職員にとっても、デジタルリテラシー（※）を向上させ、「生きて働く力」を身につける絶好の機会とも言えます。

ピンチはチャンスです。こうした厳しい時だからこそ、保護者と学校が固い絆で連携し、愛する子供たちのため、「学びに向かう力」と、将来にわたる「生きて働く力」を身に付けさせていきましょう。



限定公開YouTubeやFacebookでも子供たちの学び、教職員の奮闘ぶり、未来を見据えた授業など、少しでもわかりやすく発信していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

※デジタルリテラシー：インターネットを中心にデジタル情報や通信について、活用するパソコンやスマートフォンの機器、アプリについての知識をもち、利用する能力